




東大阪事業所 倉庫の整理整頓状況!

昨年より東大阪事業所内の倉庫の整理整頓を進めています。整理整頓を行っている資材管理の柏木係長と山下さんにアンケート形式で現在の状況を答えてもらいました。

東大阪倉庫を整理しようと思った経緯

一番の理由は、現場の準備及び作業に伴うストレスを少しでも減らすためです。現場チーフの責任及び仕事負担量は、一昔前から比較にならないほど多くなっています。現在、現場数は年々増加の一途をたどり物量も増加傾向にある中で、社員数は増えていません。このような環境の中で、チーフの本分である、図面の整理や部材の準備などを完遂して現場に臨むのは非常に困難な状況です。そのような状況で現場に臨めば、お客さんや会場・外注さんやアルバイトさんに至るまで迷惑をかけ、よいサービスを提供することができません。そこで、部材のやりとりや整理・管理を見つめ直すことで、そういったストレスを軽減しようと、資材管理の仕事を確立させようという考えに至った経緯です。

本格的に整理し始めて現在までの成果

- | | | | | | |
|----|---|---|-----|---|--|
| 1月 | <ul style="list-style-type: none"> ・メットホルダーの設置 (完了) ・筋交いラックの変更及び (完了) ・部材収納ラックに関する見直し (継続中) ・倉庫内部置き場レイアウトの変更 (継続中) |  | 5月 | <ul style="list-style-type: none"> ・新規整理棚の製作 (完了) ・1間ワイドの鉄砲階段の破棄 (完了) ・門真部材不要物の選定 (完了) |  |
| 2月 | <ul style="list-style-type: none"> ・紛失・破損部材に関する復元へのシステムの構築 (完了) ・イントレ周辺部材等の場所・管理の見直し (完了) ・パネル置き場の追加 (完了) ・出庫・返却部材等のメールによるすり合わせ (継続中) | | 6月 | <ul style="list-style-type: none"> ・箱馬をカーゴラックにて管理 (完了) ・野外シート等のメッシュパレットによる管理 (継続中) | |
| 3月 | <ul style="list-style-type: none"> ・レイアウト変更に伴う幕置き場の整理 (完了) ・レイアウト変更に伴う中2階の整理 (完了) ・箱階段の棚卸及び各所への個数の報告 (継続中) | | 7月 | <ul style="list-style-type: none"> ・繁忙期のため現状維持 |  |
| 4月 | <ul style="list-style-type: none"> ・新規取引先の開拓 (完了) ・パンチゴミを減らす目的により養生くんパンチ製作 (完了) ・各現場用のザルの統一による購入と整備 (完了) ・モーター管理に関する変更及びプロスター用の箱の新規作成 (継続中) | | 8月 | <ul style="list-style-type: none"> ・2階作業効率のため動線の工事 (完了) ・スリングなどの管理方法の見直し (完了) ・各現場道具のラックの作製 (完了) | |
| | | | 9月 | <ul style="list-style-type: none"> ・大阪資材管理系の業務内容草案の作成と提出 (完了) ・屋外部材置き場のレイアウトの見直し (完了) ・部材の棚卸 (継続中) | |
| | | | 10月 | <ul style="list-style-type: none"> ・部材の棚卸 (継続中) | |
| | | | 11月 | <ul style="list-style-type: none"> ・部材の棚卸 (継続中) | |

整理を行う上で、苦勞・難関に直面した点

- ・絶対的な人員不足
- ・使用不明又は放置部材の管理方法
- ・部員への収納方法の周知の浸透
- ・収納ラックの統一化
- ・倉庫内キャパに対する部材の対応
- ・安全面を考慮しての収納方法の判断

整理を行う中で、良かったと感じた点

社員が「楽になった」と言ってくれるのが、励みとなります。「楽」=ズルをすると言う事では無く、「効率が良い」と受け取っています。

今年の目標

円滑な出庫の返却・整理を念頭に、現在継続している業務を解決させ、関係各所と連絡を取り合い、よりよい倉庫環境を作り出したいとおもっています。

将来の目標

日本ステージの財産を守るのももちろんですが、資材管理の観点から売り上げに貢献し、さらに、独自に利益を上げることが可能となれば資材管理係も有益な係になると考えています。何年先になるかわかりませんが、その目標の為にしっかりと土台作りが出来ればと考えています。

ノロウイルス警報レベルで大流行

国立感染症研究所によりますと、12月18日までの1週間でノロウイルスなどの感染性胃腸炎の患者数は全国で6万6015人に上りました。1医療機関あたりの患者数は20.89人で、自治体が基準としている警報レベルの20人を10年ぶりに超え大流行となっています。ノロウイルスは他のウイルスと比べて感染力が強いといわれています。まずはノロウイルスに感染しないように、正しく予防しましょう!

①手洗い②調理器具などの消毒③食品はしっかり加熱